

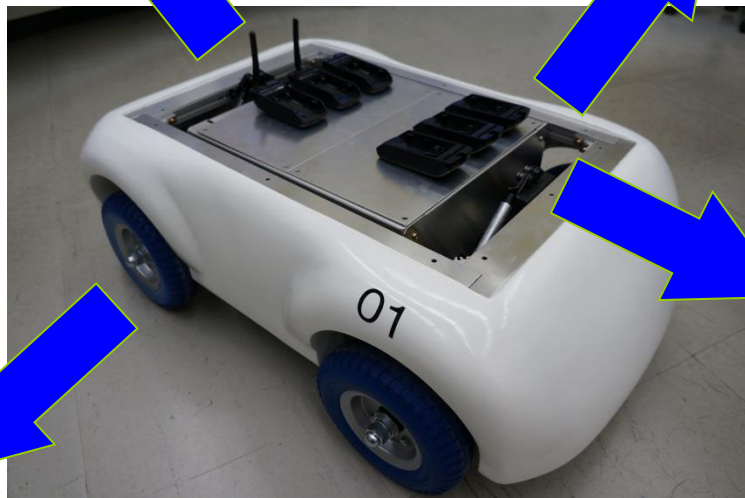
EPICS制御 遠隔操作車

PowerPC CPU + Linux OSによる迅速な開発環境
(シーケンスCPU(ラダー言語)による制御も可能)

EPICS制御：GUIやスクリプト言語で容易に制御可能

Wireless LAN
(既存の加速器制御LANに接続)

高信頼PLC I/Oモジュール



バッテリー駆動
分速10m`程度
(調整可能)

四輪独立駆動 (DC Motor)
前後進、その場旋回可能
独立ダンパで障害物乗り越え可能

さらなる拡張

赤外線カメラ+可視カメラを設置し、加速器運転中に
各種コンポーネントの温度をリアルタイム測定可能。
高い拡張性：各種のセンサを搭載可能
例：ライトレーザ、ビームロスモニタ搭載など
今後の課題：自動バッテリー充電、小型化、長時間運転